



第39回・日本四肢再建・創外固定学会学術集会 ハンズオンセミナー
実践で学ぶ Damage Control Strategy と創外固定
ー 治療戦略に基づく初期固定ハンズオンー



2026年3月6日（金）
15:50～17:20



フェニーチエ堺（堺市民芸術文化ホール）
第3会場
2F 多目的室

講師



大饗 和憲 先生

広島大学
四肢外傷再建学講座 教授

講師



神田 倫秀 先生

岐阜大学医学部附属病院
高次救命治療センター 講師

参加申込方法

本ハンズオンセミナーへの参加には、学会への事前参加登録が必要です。参加登録完了メール内に、ハンズオン参加申込用のURLの記載があります。

参加人数

最大20名

プログラム

Time	Session and Topic	Speaker
15:50-15:55	Opening	大饗 和憲先生
15:55-16:05	講義パート（総論） Damage Control・適応・戦略	大饗 和憲先生
16:05-16:10	Q&A	ALL
16:10-16:30	講義パート（実際の手技） ピン位置・フレーム組み立て・ピットフォール	神田 倫秀先生
16:30-17:15	Hands-On（DEMO含む）	ALL
17:15-17:20	Closing Take Home Message	神田 倫秀先生

内容

本セミナーでは、重度四肢外傷に対する初期固定としての創外固定を、講義とハンズオンを組み合わせで学びます。

講義パート（総論）では、
Damage Control Strategyの考え方と、創外固定を行うべき症例の見極め方を整理します。

講義パート（実際の手技）では、
ピン刺入位置の考え方、フレーム構成の基本、実際の組み立て手順と臨床現場で起こりやすい失敗例（pitfall）を具体的に解説します。

Hands-onでは、
講師によるデモを交えながら、貫通ピン・ハーフピンを用いた創外固定の基本構成を実際に組み立て、初期固定の安定性と再現性を体感します。

「なぜその固定を選ぶのか」「どう組めば安定するのか」を
自分の手で確認できる実践的なハンズオンです。

お問い合わせ先

ジョンソン・エンド・ジョンソン メドテック
オーソペディックス事業本部
トラウマ & スポーツ事業部
重澤 拓也
tshigeza@its.jnj.com
080 3394 4905

製造販売元：ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社・〒101-0065 東京都千代田区西神田 3 丁目 5 番 2 号